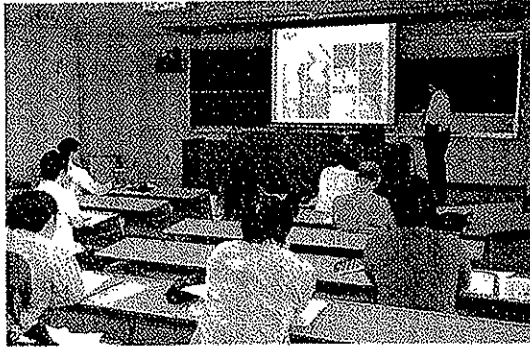


県と連携協定で福島大

大学院の授業 開講

県ハイテクプラザ職員講義



県との連携協定に基づき開講した大学院の講義

県との連携協定に基づき福島大は二日、福島市の同大で大学院「共生システム理工学研究科」の授業を開講した。客員教授として迎えた、県ハイテクプラザの伊藤嘉亮生産・加工科長がマイクロ部品の作製技術に関する「微細加工特論」の講義を行った。

同大はことし、教育研究活動の充実と成果の普及などを狙いに県と協定を締結した。その一環として同プ

ラザの職員を迎えた講義を企画、計三科目を開講する。微細加工特論は十一月二十七日まで十五回開かれ、今後は県ハイテクプラザで

演習などを実施。十二月から来年一月にかけては「電気機器工学特論」有機工業材料解析特論」をテーマにした集中講義を行う予定。